



2019年5月8日

各 位

会社名 トヨタ自動車株式会社
 代表者 取締役社長 豊田 章男
 (コード番号 7203 東証・名証第一部)
 お問合せ先 経理部長 近 健太
 (TEL. 0565-28-2121)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2019年5月8日開催の取締役会において、下記のとおり、2019年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

(1) 普通株式

	決定額 (2019年3月期)	直近の配当予想	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2019年3月31日	同左	2018年3月31日
1株当たり配当金	120円00銭	—	120円00銭
配当金総額	339,892百万円	—	349,190百万円
効力発生日	2019年5月24日	—	2018年5月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(ご参考) 普通株式1株当たりの年間配当の内訳

基準日	当期実績(2019年3月期)	前期実績(2018年3月期)
第2四半期末	100円00銭	100円00銭
期末	120円00銭	120円00銭
年間	220円00銭	220円00銭

(2) 第1回AA型種類株式

	決定額 (2019年3月期)	直近の配当予想	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2019年3月31日	同左	2018年3月31日
1株当たり配当金	105円50銭	—	79円00銭
配当金総額	4,969百万円	—	3,720百万円
効力発生日	2019年5月24日	—	2018年5月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(ご参考) 第1回AA型種類株式1株当たりの年間配当の内訳

基準日	当期実績(2019年3月期)	前期実績(2018年3月期)
第2四半期末	105円50銭	79円00銭
期末	105円50銭	79円00銭
年間	211円00銭	158円00銭

2. 理由

当社は、株主の皆様の利益を重要な経営方針の一つとして位置付けており、持続的な成長の実現に向け、引き続き企業体質の改善に取り組み、企業価値の向上に努めてまいります。

配当金につきましては、普通株式については連結配当性向 30%を目安に安定的・継続的に配当を行うよう努めてまいります。また、第1回AA型種類株式については所定の金額の配当を実施してまいります。

今後も厳しい競争を勝ち抜くため、内部留保資金につきましては、お客様の安全・安心を優先した、次世代の環境・安全技術の早期商品化に向けた取り組み等に活用してまいります。

こうしたことから、当連結会計年度の普通株式に対する期末配当につきましては、1株につき120円とし、年間では中間配当100円と合わせて、1株につき220円とさせていただきます。

また、第1回AA型種類株式に対する期末配当につきましては、所定の計算に基づき1株につき105円50銭とし、年間では中間配当105円50銭と合わせて、1株につき211円とさせていただきます。

以 上